

形容動詞. 1

名前

解答

解答

形容動詞

形容動詞とは、活用し、それだけで述語となれる単語である。

- ・ 言い切る時は「だ・です」で終わる。
- ・ 物事の状態や人物の感情を表す。

形容動詞の活用形

例	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	假定形	命令形
静かだ	静か	だろ	だ	だ	な	なら	×
静かです	静か	でしょ	でし	です	(です)	×	×
主な続き方		う	た	なる	ない	た	でし

※語幹：変化しない
活用語尾：変化する

※「～です」の活用では仮定形もない。
※連体形の「～です」では、「～ので」に続くときだけ使われる。

(1) 次の文から形容動詞を一つだけ抜き出し、終止形で答えよ。

- ① この部屋はとても静かで、勉強に集中しやすい。
(静かだ)
- ② 彼女の話し方はとても穏やかで、ホッとすると。
(穏やかだ)
- ③ 朝の空気がさわやかで、気分がよくなった。
(さわやかだ)
- ④ 彼女の振る舞いはとても自然だった。
(自然だ)

(2) 次のうち、形容動詞だけを集めたものはどれか。

ア 楽しい・静か・まじめ・きれい

※「楽しい」は形容詞

イ 元気・自由・不思議・にぎやか

ウ 穏やか・有名・安全・不思議

エ 広い・青い・高い・重い

※すべて形容詞

(3) 「はなやか」について、()に合うように活用させて書け。

① この絵は()印象を与える。

(はなやかな)

② そのドレスはとても()見えた。

(はなやかに)

③ ()ば、もっと楽しかっただろう。

(はなやかなら)

④ あなたが着たならば、より()う。

(はなやかだろ)

(4) 次の線部の文の成分は何か。後の枠から選べ。

① この部屋は、とても清潔だ。

イ

② あでやかな衣装が目を引いた。

ウ

③ にぎやかなのは、こどもが多いからだ。

ア

ア主語 イ述語 ウ修飾語

